

地域における男女共同参画を推進するためのプログラムデザイン

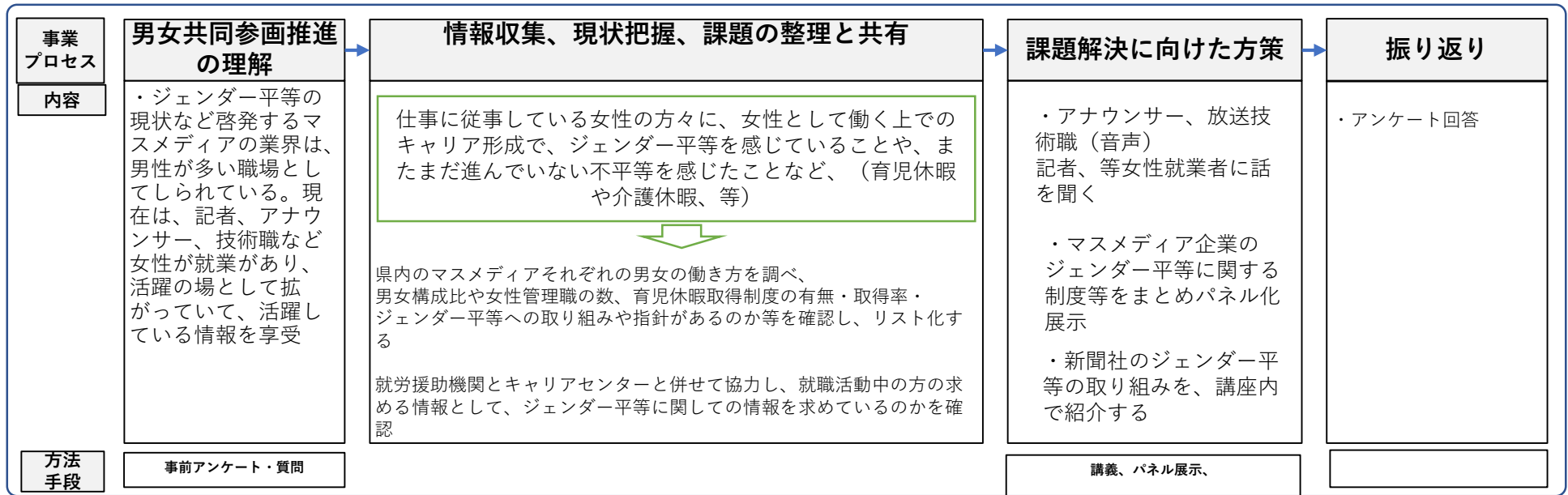
【事業名】 教えて先輩！知りたい。どうなの〇〇のジェンダー！？ ～〇〇〇〇！〇〇のジェンダー平等～	【位置づけ】 〇〇県男女共同参画計画 2-2-1 女性の職業生活における活躍の推進に向けた啓発活動
---	--

問題現状	既婚ラジオパーソナリティ（女性）が仕事を時、リスナーから妊娠ではないかの問いかけがあった。聴く側の「結婚、出産、というステレオタイプな女性の生き方を思わせる内容」に、働く女性の固定した意識の一端が現れ、働く女性像が、ジェンダー平等とは程遠く、アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）のもと多様な生き方を尊重する方向に向かっていない。
-------------	---

課題	マスメディアで働く女性がどのような状況にあるのか、どのようなキャリア形成の仕組みのもと、働いているのかをこれからその世界を目指す学生や放送を聴く多くの視聴者が知ることによって、多様性のある生き方やロールモデルとして女性の活躍の推進に繋げたい。
-----------	---

事業目的	マスコミュニケーションを担う女性の仕事の現状を知ってもらい、身近な県内で働く叙せ製のロールモデルを啓発する	対象定員	関心のある方 ・マスメディアで働きたい学生 40名程度
-------------	---	-------------	-----------------------------

事業目標	県内マスコミメディアで活躍中の女性アナウンサー、女性技術職の方から話を聞き、女性の職場としての認知を広げる	評価指標	受講者アンケート（受講満足度80以上）、
-------------	---	-------------	----------------------



連携先	放送局・新聞社・就労援助機関・キャリアセンター	期間回数	1回 講師2人 1部 講義 45分 質疑応答10分 2部 講義 45分 質疑応答10分
------------	-------------------------	-------------	--

予算	講師謝礼 8000円×2人 計16,000円 チラシ印刷代2500枚 10,000円	実施体制	事業班職員4人
-----------	--	-------------	---------